

救急搬送の現状について

当消防本部の救急出動件数は令和7年度約1万件に迫っており、1日に平均27件以上出動しています。これらの中には、「救急車で行けば早く診てもらえる」「タクシーだとお金がかかる」「どこの病院に行ったらいいかわからない」などといった、緊急性や重症感のない救急要請が含まれています。

優先的に診てもらえる



救急車は無料だから



どこの病院に行けばいいかわからない



救急車は限りある資源

通常、119番の救急要請を受けると、現場を管轄する救急車が出動しますが、管轄の救急車が出動している場合は、別管轄の救急車が出動することになり、現場到着に時間を要しています。

このため、本来救急車の必要がない傷病者に救急車が出動することにより、本当に救急車を必要とする傷病者に対する救命処置が遅れてしまいます。当消防本部では、こういった「救える命」を守るために、救急車の適正利用を推進しています。

なお、傷病者の状態に緊急性・重症感があり、急いで病院へ搬送した方がよいと思われるときは、直ちに119番通報してください。



救急車利用マニュアル

救急車の利用方法について、総務省消防省からマニュアルが発刊されていますので参考にしてください。(下の図をクリックすると表示されています。)



日本語版



英語版



中国語版



韓国語版

救急車を呼ぶか迷ったとき

福岡県の救急医療電話相談窓口

福岡県にお住まいの方は、短縮番号「**#7119**」にダイヤルすると救急車の利用や最寄りの医療機関について、24 時間体制で直接、看護師からアドバイスを受けることができます。

【お問い合わせ先】

筑紫野太宰府消防本部警防課救急係 TEL 092-924-1409

